

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 女性が輝く社会の実現に向けて (50分)</p> <p>いわゆる男女雇用機会均等法の施行から30年が経過しています。この間社会は大きな変化を遂げてきております。男女共同参画社会の実現、ワーク・ライフ・バランスに向けた様々な取組が実施されております。また、いわゆる育児・介護休業法が、平成21年7月に改正され、一部を除き、平成22年6月から施行されています。今、政府は、女性活躍推進に力を入れ、「女性が輝く社会」づくりを推進しており、それらに向けた取組が国を挙げて進められています。本市では、女性の活躍の加速化に資する取組として、①地域企業への地域女性登用促進事業 ②地域女性起業応援事業を実施し、女性の活躍の場を広げる支援をしております。</p> <p>さて、本市が昨年実施した「女性が働くことに関する意識・実態調査」を見させていただきました。この報告書は、市内在住の20歳から49歳までの女性を対象とした、アンケートの集計と、自由記述が主な内容であります。自由記述では、職場、子育て、家庭環境、社会全般等についての意見や要望が多岐にわたって書かれており、あらためて、現実とのギャップや実態が見えてきたと思わざるをえません。今後、この報告書を基に課題を認識し、女性が輝く社会の実現に向けた取組を期待し、以下、質問します。</p> <p>(1) 調査から見えてきた課題について</p> <p>ア 職業生活について</p> <p>イ 保育・教育について</p> <p>ウ 社会の仕組み・あり方について</p> <p>エ 夫や家族、その他について</p> <p>(2) 上記の課題への対策と方策について</p> <p>(3) 市役所内での女性の登用と管理職の状況</p> <p>(4) 女性の起業について</p> <p>(5) 女性が輝く社会の実現には何が最も重要と考えるか</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>